

【令和6年度 第1回学校評価 児童・保護者アンケート結果】

7月に実施しました学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。本年度後半を迎えるにあたり、これまでの学校運営を振り返り、教育活動をさらに充実させていくための大切な資料として活用して参ります。

*数値は、「そうしている」「ややそうしている」の割合(%)

分野	No.	質問項目	児童	保護者
連携	1	学校や学年、学級のたより等を読んでいる。	90.1	98.5
	2	学校の勉強や休み時間のことを、家の人に話している。	76.0	—
	3	学校行事やPTA活動、地域のボランティア活動等へ積極的に参加している。	—	80.0
	4	公民館の行事や地域の行事に参加している。	62.4	43.0
確かな学力	5	学校の勉強が分かる。	95.0	93.0
	6	学校で学習したことを普段の生活の中で生かしている。	90.0	90.5
	7	英語活動や英語の時間が楽しい。	92.9	94.0
	8	宿題意外に自分の好きな学習（読書や自主勉強など）をしている。	72.4	67.5
	9	宿題をふくめて、自分から進んで家での勉強や読書をしている。	81.6	—
豊かな心	10	進んであいさつしている。	94.8	98.0
	11	友だちや先生、まわりの人たちにていねいな言葉づかいをしている。	92.7	—
	12	相手の立場や気持ちを考えた親切な言動がとれている。	—	98.5
	13	けんかやいじわるをすることなく、友達と仲よく過ごしている。	94.8	—
	14	家庭で、十分に話ができる場や時間がある。	—	96.5
	15	学校のきまりや約束、社会のルールなどを守っている。	87.4	99.5
	16	学校が楽しい。	93.0	—
健康体力	17	家で手伝いをし、家族の一員として自覚している。	77.9	93.0
	18	毎日朝食を食べている。	95.9	99.5
	19	決めた時間までに寝ている。	83.3	94.0
環境安全 づくり 確保	20	休日に外で遊んだり、家族でレクリエーションや運動したりしている。	83.8	79.5
	21	交通安全や避難時のことについて、自分の安全を確保するための仕方を知っている。	95.6	94.0
	22	交通ルールを守って道路を歩いたり、自転車に乗ったりしている。	95.5	93.0
	23	登下校中における危険回避の仕方や、不審者対応の仕方が分かっている。	94.9	93.5
	24	通学路の危険箇所や安全について理解している。	90.2	86.0
進路	25	気持ちよく生活できるよう学校や教室をきれいにしている。	—	—
	26	将来の夢や希望について考えたり、親子で話し合ったりしている。	93.1	86.5

※網掛けは、目標数値に達していない項目（目標値90%以上）

<改善の手立てや今後の重点について>

(1) 「連携」について

▲学校行事やPTA活動、公民館の行事や地域のボランティア活動等への参加

コロナが明け、学校行事やPTA活動、公民館や地域の行事等、様々な活動が再開していますが、参加率があまり高くない現状が分かりました。情報が伝わっていない可能性もあることから、今年度より導入した連絡アプリ「tetoru」を活用して引き続きお知らせしていきます。また、公民館の行事や地域の活動、ボランティア等は、公民館や地域、社会福祉協議会等から情報をいただき、学校からも発信します。

子どもたちを育てていくには、学校と家庭と地域が連携し「協働」していくことが大切です。ご理解とご協力をいただき、積極的なご参加をお願いいたします。

(2) 「確かな学力」について

▲宿題以外の自分の好きな学習（読書や自主勉強など）への取組

比較的宿題への取組はよいものの、それ以外の学習に取り組んでいない様子が感じられます。変化の激しい、予測困難なこれからの時代を生きる子どもたちに必要なのは、「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」力です。そういった力を付けるためにも自主学習で自分の好きなことや興味のあることについて調べたり学んだり、たくさん本を読んで様々な考えに触れたり情報を得たりしてほしいと考えています。

そこで学校では、授業で気になったことを調べるなど、興味が持てるような声かけをしたり内容を広げて取り組む機会を設けたりと、自主学習への意識を高めていきます。また、タブレットを活用した自主学習も推進し、取組を掲示して内容を紹介したり取り組み方を再確認したりしながら自分から学ぶ姿勢を身に付けられるようにしていきます。

<自由記述欄に寄せられた主なご意見の回答及び進捗状況について>

Q：ランドセルが重すぎる。タブレットの持ち帰りは必要な人、必要な日だけでよいのではないか。また、その日に必要のないノートや教科書類は置いてきてもよいのではないか。

A：学校では、宿題等でその日に必要な教科書やノートだけを持ち帰るようにしています。ただし、昔に比べ教科書が厚く重くなっていることやタブレットを持ち帰ることから、どうしてもランドセルが重くなってしまうことがあります。環境への配慮や業務改善の観点から紙によるお便りをなるべく減らし、タブレットのClassroom等のアプリで週予定やお知らせを配信しているためタブレットの持ち帰りをしていますが、できる限り必要な物だけを持ち帰って子どもたちの負担を減らせるよう努めます。

Q：いろいろなお知らせがtetoruになり、便利になった部分(欠席連絡等)もあるが、保健便りなどは以前のほうがよく目を通していた。一番不便に感じているのは週予定。週予定だけでも以前のように毎週配ってもらえると助かる。

A：今年度から本格導入した連絡アプリ「tetoru」は、ご活用いただいているように欠席連絡ができ、お便りも配信できることから保護者の皆様にはスマートホン等でいつでも手軽に見ただけできるようになりました。またカラーでの配信も可能なため、これまでの白黒のプリントよりも見やすく様子がよく伝わる場所があるかと思います。

一方で、スマホの画面では小さくて見づらい等マイナス面も確かにあります。慣れない点や見づらさはあるかと思いますが、上記のように環境への配慮や業務改善の観点からできる限り紙によるお便りを減らしていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。